

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2002. 6. 5

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）倉橋（西大寺南小）田辺（津島小）福井（伊島小）

【フロッピーディスクプレーヤー】高松

高松先生持参の音楽用プレーヤーはカセットテープではなく、CDでもDVDでもDATでもなく、レコードプレーヤーでももちろんない。それは何かと答えると、ベンベン…フロッピーディスクプレーヤーなのであります。あの3.5インチのFDを入れるとしばらくカチカチとデータを読み込み、あとは普通に音楽が流れてくる。では、このFDプレーヤーのどこが良いのかと言うと、まず再生速度や音の高さを自由に変えることが出来る。また、トラックごとの再生ができる。だから伴奏だけを残してピアノやリコーダーの練習をしたり、合奏曲のパート練習に使ったりできる。テンポを変えながら体育の表現運動に使うこともできる。キューミュージック等のパソコンソフトで曲を入力出来るし、フロッピーオルガンでも再生できるそうです。教育現場に最適な音楽用アイテムかも知れませんね。



【試験管の中に降る雪】福井

ポットの中から試験管を取り出し、しばらくながめていると下の方からちっちゃな白い粒が現れて上昇し、次第に大きな針状結晶になって落ちていきます。まるで雪のような『なごみ系』の実験です。この試験管の中には肥料やめっき、電池の材料として使われる塩化アンモニウム(NH₄Cl)が入っています。60度のお湯に塩化アンモニウムを溶けるだけ溶かし、その上澄み液を試験管の中に入れてゴム栓をすることや70度で保温できるポットを用いるなど温度管理がこの実験のポイントです。



【英語のソフト】田辺

総合的な学習で多くの学校が国際理解教育に取り組んでいるようですが英語の苦手な教員にとってはこれも頭痛のタネです。田辺先生の紹介してくれた英語のソフトは、動物の名前クイズなどのゲームが中心なのですが、スペルを出さない、日本語に訳さない、ネイティブな発音で説明や評価をしてくれるという具合で、まるで外国人の先生に教えてもらっているようです。田辺さんの新型パソコン（シャープ・メビウス）も格好いい。



【書籍紹介『死を食べる』】高松

宮崎学さんという写真家の絵本ですが、道路で車に轢かれたキツネや海岸に打ち上げられたクジラ、魚、鳥などが他の生き物に食べられたりウジがわいたりしながら自然にかえっていく様子を連続写真で記録しています。とてもインパクトがあり残酷なように思えますが、こういったことを隠してきた教育へのアンチテーゼとして大切にしたい本だと思いました。